

安全な水の供給のために 漏水調査により有収率を向上

〈総務文教〉

焼津市土地取得事業特別会計予算案

Q 令和2年度に土地を取得する予定はあるのか。

A 現時点で、具体的な土地取得の予定はない。

意見 行政財産として供用されている土地は一般会計で買い戻すよう努めていただきたい。

焼津市教育委員会の委員等に対する報酬及び費用弁償支給条例の一部を改正する条例

Q 選挙の開票作業について、日をまたいで行う場合、立会人の報酬はどのように計算されるのか。

A 報酬額は、日額で定められているため、日をまたいで開票作業が行われた場合は、二日分の報酬を支給することとなる。

〈市民福祉〉

国民健康保険事業特別会計基金繰入金

Q 基金繰入金は、令和元年度は当初予算から補正により大幅に減額となった。令和2年度当初予算案でも2億3千6百万円が計上されており、歳入が過大ではないか。

A 歳入、歳出の見込みを算出し、保険税でまかないきれない場合は基金を取り崩すことになる。当初予算案編成時に繰越金など見込みがつかないものは補正にて対応することになり、決して過大ではない。

介護予防把握事業費

Q 介護予防把握事業費の減額理由について伺う。

A これまでは65歳以上を対象としていたが、令和2年度から、75歳以上は後期高齢者医療の15項目の質問票を活用したフレイルの把握に変更し、健康寿命が延びている中で2025年を見据えて、対象を絞り70歳から74歳までに変更したためである。

〈建設経済〉

大井川港活性化推進事業

Q 大井川港活性化推進事業費における調査業務の内容について伺う。

A 課題の一つである物流、取扱貨物量を増やすための取り組みとして、専門的知見での調査、行動計画の策定を行っていく。

水道事業会計予算案

Q 有収水量を総給水量に近づけるための取り組みはいかがか。

A 3年かけて市内全域の漏水調査を行っており、令和元年度は南部区域で実施した。調査では給水管からの料金徴収とらない漏水が64件あり、こうした取り組みにより有収率の向上につながるものと考えている。



焼津市水道庁舎

外国人児童・生徒等への教育支援を充実 県内初！ 入学前プレスクールを実施！

新元気世代プログラム

Q 趣味クラブ事業の取り組みについて伺う。

A 趣味クラブは、市民が地域の身近な講師となり趣味や特技などを教えたり、同じ趣味を持つ人が一緒になって趣味活動を楽しんだりするクラブ活動で、この2つの取り組みを通じて、人とのつながりをつくったり、自ら進んで社会に参加してもらうことを目指している。

外国人児童・生徒等への教育支援

Q 外国人児童・生徒等教育支援事業の今後の展開を伺う。

A 外国人児童・生徒の数は急増しており、より丁寧な指導のため支援員による指導時間を増加していきたい。さらに、外国人の児童・生徒だけではなく、保護者に対しても、就学児健康診断において日本の小学校についてガイダンスを実施した。また、新1年生が入学後スムーズに学校生活に適應することができるよう、県内自治体

では初めて、入学前のプレスクールを実施した。



健康ゾーン構想

Q 健康ゾーン構想における計画等の方針を伺う。

A 健康ゾーンの構想については、現在、短期的な計画として、構想の拠点となる大井川庁舎をリノベーションして、健康維持と生きがいづくり分野の機能を導入することを検討している。令和2年度は、民間事業者の具体的な参入条件の整理、民間事業者以外の非営利団体や市民団体等による利活用等も検討し、拠点となる大井川庁舎における健康づくりと生きがいづくりの機能の配置計画案を策定する。

社会保障・税番号制度

Q 社会保障・税番号制度事務費が増額となった理由を伺う。

A 今後予定されているマイナンバーカードを利用したマイナポイント制度や健康保険証利用に向け、マイナンバーカードの交付申請が大幅に増える見込みであることから、発行体制の強化に要する経費が主な理由である。

公共施設保全計画実施プログラム推進事業費

Q 改修する施設と主な工事内容について伺う。

A 四区コミュニティ防災センターの外壁タイル等改修工事、新屋コミュニティ防災センター屋根防水改修工事、浜当日コミュニティ防災センター2階屋上シート防水改修工事、高新田地区コミュニティ防災センター階段室漏水対策工事、消防団第16分団車庫漏水対策工事の5か所の改修工事を見込んでいる。